

# 神奈川県支部だより

平成25年3月25日発行



## 支部長・本部副会長挨拶

### 父母教と神奈川県支部の活動について

神奈川県支部長 小島 均



皆様、こんにちは。  
「父母と教職員の会」は、学生が大学で学び、社会に出ることを支援する目的で昭和51年に創立し、今年で37年目を迎える歴史ある全国組織の会です。現在、全国で45支部が活動しており、神奈川県支部は埼玉県支部について、全国で2番目の規模を誇る支部となっています。

本部では「父母のための一日大学」、「父母のための大学ガイドブック」や「会報」の発行等を行い、それ以外に各支部で独自の行事を行っています。

神奈川県支部でも教職員と保護者との交流と親睦をはかるために、様々な活動を役員一同が力を合わせて実施しています。

支部総会での教職員による講話や個人面談、登塔祭での模擬店参加、「親と子のための進路問題研修会」、秋の散策など、多くの保護者と教職員の方々に支えられて行ってきました。

しかし、残念ながら、これらの各行事に参加されていない方々も大勢おられます。そこで、昨年同様、本年度の活動を支部便りとして皆様にお伝えいたします。

神奈川県支部では埼玉県支部と共催で「親と子のための進路問題研修会」を実施しています。就職に関しては永らく、採用数抑制が続いております。採用方法についても昔と違い、インターネットでのエントリーから始まり、会社説明会、採用試験、数次の面接と採用までの長い道のり等、学生が就職活動で受けるダメージは相当なものです。学生だけで就職活動を乗り切るのは非常に難しい時代になっています。保護者にはそれらを理解して頂き、適度な距離を保ちながら健康や金銭のサポートもする必要があります。これを認識して頂けるように努めています。

研修会では現在の採用方法の説明や状況を、学生の就職活動を支援している会社代表の方に講演して頂いております。4年生で就職が決まらずに年を越えた場合は新卒採用ではなく、中途採用で未経験者が歓迎の募集が狙い目です。企業は、採用者が足りない場合は中途採用に切り替えるが、未経験者歓迎とは本来は新卒者希望

との事でした。

これからも教職員と保護者の方々にご協力頂きながら、充実した学生生活と卒業後の進路選択のサポートができれば幸いです。

なお、神奈川県支部では、各活動をお手伝いして頂ける方を常時、募集しております。教職員の方々や先輩役員の方々から色々な話も聞けて、役得な面もありますのでふるってご応募をお待ちしております。また、ご意見、ご感想、ご要望等もお寄せ下さい。

### 社会への架け橋の役割を

#### 担うことを目指して

本部副会長 小林 正信

日頃は「父母と教職員の会」にご協力いただきありがとうございます。

昨春秋の支部長研修会での高橋会長の挨拶に「成人を迎えるときに9割が社会人になつていた頃の社会が子供を育てた時代からすると、現在では若者を大人にするのは学校と親の仕事になった」とのお話がありました。職場や地域社会で多様な人々と仕事をしたいために必要な社会人基礎力は、意識的に子供に接していかなければ身につかない時代になったことを改めて思いました。

昨年は文教学園の発展のための文教大学学園校友会が発足いたしました。「父母と教職員の会」は、卒業生との関係も築きながら、学生を応援する活動も行っていききたいと思っております。

子供への関わり方は様々な形があります。が、大学生活を実りあるものにするため、子供の進路、就職に関心をもつて、当会の研修会など大学に足を運んでいただけますようお願い致します。

# IT'S SHOW TIME!

## 28th SHOTO FESTIVAL

第28回

# しょうとうさい 鴛鴦祭

28th SHOTO FESTIVAL  
Oct. 26 (fri) - 28 (sun)

「It's show time!」は英語の「It's show time!」から取りました。「show」は日本語に訳すと「見せる、示す」という意味になりますが、漢字にするとたくさんの「しょう」があります。そこで、学祭人、参加団体、来場者様、第28回の鴛鴦祭に関わる皆様、ひとりひとりに自分だけの「It's show time!」を期間中に見つけて欲しい、という意味を込めています。

### オリジナル焼き印の「どら焼き」

神奈川県支部は今年、茅ヶ崎に本店を置く和菓子店「富士美」さんに協力していただき学園のロゴを焼き付けた「どら焼き」を販売いたしました。お徳サイズのまったり黒糖味と、上品なきめの細かいプレーン味でお楽しみいただけます。

父兄、学生、来場の方々に好評で用意した200個はお昼ちょっと過ぎには完売致しました。



どら焼きと  
神奈川県支部の  
みなさん



文教大学  
シンボルマークを  
焼き印に!



※ロゴの使用は学園の許可をいただきました



鴛鴦祭へようこそ



INFORMATION



大観衆の前には...



男女ソフトボール部の焼うどん



ダンス部BUZZのみなさん



内庭エリア



国際理解学科 生田セミナーの教室展示の様子



射的

第28回鴛鴦祭にお越しいただいた皆様、並びにたくさんの協力をしていただいた皆様、本当にありがとうございました。おかげさまで第28回鴛鴦祭は無事に終了、大成功を収めることができました。

鴛鴦祭は私にたくさんのごとを教え、気づかせてくれました。物事に向き合う気持ち、

### 実行委員長挨拶

鴛鴦祭実行委員長  
佐々木 俊貴



頂点としての立ち振舞い、そして仲間の大切さ。その他にもまだまだたくさんあります。委員長として活動していたのはたった1年という短い間だったのですが、この1年は忘れられない最高の1年になりました。この場を借りて第28回鴛鴦祭と一緒に成功させた仲間たちにお礼を言いたいと思います。ありがとうございます。

最後になりますが、残念ながら来年度から鴛鴦祭は3日から2日に開催日が減ってしまいます。ですがこれまで同様、応援していただけると嬉しいのです。私は第28回で引退したため関わることがあまりなくなってしまうのですが、次の時代を担う素晴らしい先輩たちが最高の鴛鴦祭を作ってくれと信じていますので楽しみにお待ちください。これからも鴛鴦祭をよろしくお祈りします。

# 貸し切りバスで行く JAL整備工場と麒麟ビール工場見学の旅

平成25年  
1月26日(土)

日程	湘南台駅 → 横浜天理ビル → 羽田空港 (空港内ホテルにてランチ&自由見学)
	8:30 出発      9:30      10:30 ~ 12:30
日程	JAL整備工場見学 → 麒麟ビール工場見学 → 横浜天理ビル → 湘南台駅
	13:00 ~ 14:30      15:10 ~ 16:40      17:00      18:10 帰着



## ✈️ JAL整備工場

JALの見学はなかなかできないと聞いていたので、今回は興味のあることがたくさんわかって大満足です。飛行機の離陸、着陸を近くで見れて良かった。ホテルでのランチも美味しかった。



ガイドの方の軽妙な会話で大いに盛り上がり気分は最高！次回もまた参加したい。

初めての大学行事に勇気を出して一人で来ました。初対面の方とも意気投合し楽しい一日を過ごせ、参加して本当に良かった！

## 🍺 麒麟ビール工場



**環境への取り組み**  
**CO2削減**  
 1990年比べてCO2 57%削減  
**リサイクル**  
 ビールびん回収率は、ほぼ100%!  
 大びんを約2割軽量化したリターナブルびんに切り替え



見学最後に、皆さんが待ち望んでいた試飲会場でガイドの方から「家で出来る美味しいビールの注ぎ方」を、伝授してもらいました。

### 技の名は「3度つぎ」 用意するもの 大きめのグラス・一番搾り

- 1回目** 最初だけゆっくりと注ぎ、途中から頭上まで缶ビールを上げ勢よく泡を立てながらグラスふちまで泡が盛り上がるようにつく。いったんストップし、ビールと泡が1:1になるのを待つ。
- 2回目** グラスの上まで泡が盛り上がるまでゆっくりつく。また一休み。
- 3回目** グラスの上1.5cm~2.0cm位までゆっくりつく。出来上がったビールと泡の黄金比率は7対3が目安。



きめ細かな泡がグラスの上をすっぽりと覆うことでビール自体はまるやかに、そして美味しさも長続き！ぜひお試しください！

親と子のための

# 進路問題研修会

## 研修会について

本部副会長 小林 正信

進路問題研修会は、埼玉県・神奈川県支部にとって、最も注力している研修会です。

1990年代の「バブル崩壊」、「アジア通貨危機」を経た2005年頃の就職状況は、2000年代半ばの輸出産業の好転で回復し、就職氷河期は一旦終結したと思われる時期でした。この間、求人倍率は2000年0.99倍を底に2009年の2.14倍まで回復後、再び2012年の1.23倍まで悪化し、今年2013年は1.27倍です。

進路問題研修会を始めて以来、求人倍率の近年最高2.14倍と最低1.23倍を経験しましたが、求人倍率に関わらず研修会で言われているのは、「即戦力」、「採用の厳選化」、内定を取れる学生と取れない学生の「内定格差」です。昨年の研修会の資料に目を向けると「企業の採用ターゲットは、人手ではなく意欲ある人材」。

社会が求めるものは時代とともに変化しています。保護者が就職した時代とは大きく違っていることをこの研修会から感じ取っていただき、子供の進路、就職活動の良き理解者、力となつていただきたいと思います。また、学生さんには今後の進路、就職活動の参考にしていただきたいと思います。

越谷キャンパス内定者



湘南キャンパス内定者

### ●特別講演会 ～就活を成功させる為には～

- ①人には得意、不得意がある。不得手は切り捨て得意分野を伸ばせ。
- ②面接官は親世代。親と会話し40～50代の心理を理解せよ。
- ③メール、FAXだけでなく電話、手紙、会社訪問すべて行え。特にエントリーへのお礼状は形にのこるので有効と心得よ。
- ④企業で最近とり入れられている「SPIテスト」の研究と対策を考えよ。

### ●キャリア支援課から保護者へ ～就活中の学生に言わないで欲しいこと～

- やみくもに公務員になれとか、有名な会社をすすめたりする。
  - 大人なのだから自分で何とかしろと言ったり、あれこれ詮索しまだ内定取れないのかと小言を言う。
  - 営業はノルマが大変だ、大手安定企業で転職のない会社が良いなどと言う。
  - 就職浪人、契約社員、どこかに入って転職すれば、大学院や専門学校に進学すればなど甘やかす。
- ★就活にはスーツ、靴、鞆、写真撮影や証明書、交通費、昼食代など平均13万円程度、地元へ帰っての活動は30万円程かかる心がけて下さい。また、精神的支えや社会人としての常識等、そして何よりも働くことの意義と喜びを伝えてあげてほしいです。

### ●湘南キャンパス卒業生の母からの手紙

就活体験発表の中で代読させて頂きました。  
親子一丸となって努力する様子やそれに答えた息子の姿がつぶさに書き記され、会場の一同が胸を熱く感動しました。

### ●個人面談にて「地元企業を探せ」

地元の企業は家賃や交通費もかからないので、企業にとっても本人にとってもメリットが多い。  
土地勘があれば、仕事に役立つことも多く、通勤の負担も少なく地元への貢献が出来る。

# 越谷キャンパス

平成24年12月2日

## 全体会

### 1. 「越谷校舎の今年度の就職状況ほか」

就職状況ほか

10時30分～11時20分

越谷校舎キャリア支援課課長 石田 知子

### 2. 「最近の面接の傾向と対策」

11時30分～12時20分

株式会社学情学校企画部主任 片 晃彦

## 分科会

### 職種別講演会

13時00分～14時00分

「教員」「一般企業」「公務員」の

3分科会…キャリア支援課

### 就職内定者等の発表

14時10分～15時40分

市川 歩実さん [埼玉県小学校教員]

藤本 朋子さん [全日空CA]

山崎 有紀さん [福島県庁行政職]

### 個別相談

10時30分～15時40分

就職(企業) …キャリア支援課

就職(公務員) …キャリア支援課

就職(教員) …キャリア支援課

学業 …教育支援課

学生生活 …教員



## 親と子のための進路問題研究会 アンケート集約結果

参加者 保護者のみ:50 保護者と学生:14 学生のみ:2 総数:66

学 年 1年:15 2年:15 3年:27 4年:3 未記入:6 総数:66

	参考になった	参考にならない	どちらでもない	未記入	総数
外部講師の講演	54	1	3	8	66
就職状況の講演	59	1	2	4	66
職種別講演	51	1	1	13	66
教員	20	0	0	4	24
一般企業	17	1	0	4	22
公務員	7	0	0	0	7
未記入	7	0	1	5	13
合 計	51	1	1	13	66

## 有意義な進路問題研究会

埼玉県支部長 吉澤 勝宣

ここ最近の景気低迷で大学生の就職活動が厳しさを増す中、保護者向けに説明会を開く大学が増えているようです。就活を終えた3年生だけでなく、1・2年生の親を対象にした大学も登場。

文教大学は30数年前より「父母と教職員の会」を立ち上げ学生の進路に深く携わって参りました。

そういった意味から「親と子のための進路問題研究会」は、その先端的取り組みと思えます。

本年も149名の参加者(保護者・学生)が集い、沢山の質疑応答があり有意義な研修会となりました。

# 湘南キャンパス

平成24年12月1日

## 全体会

### 1. 学長挨拶

10時30分～12時30分

文教大学学長 大橋ゆか子

### 2. 湘南校舎在学生の進路・就職状況

湘南校舎キャリア支援課課長 伊藤 整二

### 3. 特別講演「最近の就職事情」

(株)リクルート城南地区代理店 高島 博志  
(株)ベイジメーター代表取締役

### 4. 就職内定者・卒業生の体験発表

13時45分～15時15分

国際学部国際理解学科 山下 高史 [東京消防庁]

情報学部情報システム学科 川村 真末

「ドコモ・データコム株式会社」

国際学部国際観光学科卒(平成24年3月卒業) 安藤 駿祐

「株)森ビルホスレタリテイコーポレーション」 グランド ハイアット東京

### 5. 全体会開会のあいさつ

埼玉県支部 支部長 吉澤 勝宣

## 分科会

一般企業(国際) 国際学部準教授 金井恵里可

一般企業(情報) 情報学部教授 広内 哲夫

一般企業(健康) 健康栄養学部専任講師 伊澤 正利

教員 情報学部準教授 松本 浩之

公務員 キャリア支援課課長代理 西澤 秀行

## 参加者のご意見・ご感想(アンケートより)

- たいへん参考になりました。20年前とかなり就職のシステムが変化しているのがよくわかりました。遠くから足を運んだかいがありました。このような会を企画していただき、ありがとうございました。
- 保護者として就活の情報をくわしく教えていただき、本当に良かったです。また親の心構えなど、つい言ってしまうようなことなどのアドバイスがあり、今の状況は昔と違うのでへたなことを言っちゃいけないということがわかりました。毎年参加させてもらってもよい研修会だと思います。
- 入学時より4年後を心配していました。世界情勢が良くなればと思っていましたが並行線。就職環境は悪いままで良い時代にいた私達の就職活動は参考にもならず助言することも出来ません。この様な場で話を聞くことが出来うれしく思います。ありがとうございました。
- 昨年参加しようと思っていましたが今回お話し聞いてもっと早く来ていたら良かったと思いました。1年生のときから聞いていれば良かったと思いました。
- 就職活動に対する理解が深められ有意義な一日となりました。特別講演も体験発表もとてもためになりました。ありがとうございました。
- 本日、リクナビ合同説明会とかぶってしまい、どうしようかと迷っていましたが「特別講演」がとても良く、こちら参加で良かったと思いました。のんびりかまえていた子供も少しはあせってくれたので安心しました。
- 大変参考になりました。特に特別講演の就活についての親の立つ位置、12月からの一連の流れについては親自身はその経験がないだけに「大変なことだ」というのが実感です。遅ればせながら息子とも話し合ってみたいと思います。3人の体験発表も3人三様の良さが出て良かったです。
- 就職内定者・卒業生の体験発表とてもすばらしかったと思います。3名の方とも自宅から大学に通っていた方でしたのでひとり暮らしをさせている親としては支援が十分でないから内定につながらないのかと思ってしまいました。(4年生親の為)来年参加することはありませんが、1名でもひとり暮らしの方の話をいただけるとよいかと思いました。

年間活動 (平成24年4月～平成25年3月)	6月3日(日) 父母のための二日大学(本部活動) (湘南キャンパス 越谷キャンパス)	7月21日(土) 神奈川県支部総会 (湘南キャンパス)	10月13日(土)・14日(日) 一都六県支部役員合同研修会 (文教大学学園八ヶ岳寮)	10月28日(日) 聳塔祭 (湘南キャンパス)	12月1日(土) 「親と子のための進路問題研修会」 (湘南キャンパス)	12月2日(日) 「親と子のための進路問題研修会」 (越谷キャンパス)	平成25年1月26日(土) 散策 (JAL整備工場とキリンビール工場見学)	3月25日(月) 神奈川県支部だより第2号発行
---------------------------	---	-----------------------------------	---	-------------------------------	---	---	---	----------------------------

## 文教大学父母と教職員の会 神奈川県支部 平成23年度決算及び平成24年度予算

### 【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差 額	備 考	平成24年度予算額
前年度繰越金	886,555	886,555	0		685,972
支部交付金	1,197,000	1,234,800	37,800	1800円×686名	1,288,800
臨時会費	80,000	40,000	△ 40,000	会員の事業参加費 (歓迎会、賀詞交歓会、秋の散策等)	80,000
事業収入	20,000	7,750	△ 12,250	聳塔祭模擬店売上他	20,000
雑収入	100	4,967	4,867	銀行利息/一都六県研修会余剰金	100
合計 (A)	2,183,655	2,174,072	△ 9,583		2,074,872

### 【支出の部】

科目	予算額	決算額	差 額	備 考	平成24年度予算額
事業費	(1,400,000)	(1,282,586)			(1,570,000)
総会費	250,000	254,926	4,926	総会運営費	270,000
進路問題研修会	550,000	378,448	△ 171,552	研修会(湘南校舎)運営費	450,000
その他事業費A	600,000	224,897	△ 375,103	一都六県研修/聳塔祭模擬店/散策/研修会/その他	400,000
その他事業費B	0	424,315	424,315	支部会報	450,000
会議費	250,000	95,217	△ 154,783	役員会	200,000
事務通信費	50,000	48,076	△ 1,924	案内状ハガキ代/切手代	80,000
印刷費	100,000	53,055	△ 46,945	資料等の印刷/角封筒印刷代	100,000
雑費	10,000	1,416	△ 8,584	振込手数料他	10,000
予備費	373,655	7,750	△ 365,905	聳塔祭模擬店売上金寄附(国際ボランティアズ)	114,872
合計 (B)	2,183,655	1,488,100	△ 695,555		2,074,872
次年度繰越金 (A - B)		685,972			
合計		2,174,072			

### 会計監査報告

以上の通り、監査の結果相違ないことを認めます。

平成24年5月19日

会計監査 野本 雅起

会計監査 山本 裕子

# 一都六県支部役員合同研修会

平成24年10月13日(土)14日

## 初めての研修会に参加して

神奈川県支部 佐藤 幸雄



今回初めて参加いたしました「二都六県支部役員合同研修会」は、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、各支部役員が、年一回合同で情報交換、友好の輪を広げる事を目的に開催されています。

今回の研修会には、先生2名+大学事務局2名+各支部役員32名の総勢36名の方々が参加されました。1日目は、東京駅に集合し、学校法人文教大学学園八ヶ岳寮に向けて出発。

バスの中では、幹事の千葉県支部の方々が企画してこられたビンゴゲームで、自己紹介夕食の席次、栄誉ある乾杯の挨拶者が決まりました。景品のお菓子がプレゼントされた時は、童心に返った気がしました。普段は、乗り物酔いをする私も、楽しく目的地まで行くことができました。

八ヶ岳寮へ到着し、受付・部屋割りを済ませ、研修会開始。教育学部の栗加(クリガ)先生を講師に迎え「文教大学自慢話」をテーマに、普段見聞きする事の出来ない学生たちの大学の生活、秘話等を拝聴。文教大学生の自慢できる部分は「素直さ」、物足りない部分は「可能性の限界を自分で作っている」との事。

研修会終了後は、入浴と夕食。寮の夕食は種類、量ともに豊富なバイキング形式で美味しく大満足でした。夕食後には、研修会場でリクリエーションが行われ、フルーツバスケット(皆さん本気モード)、フオークダンスと学生時代にタイムスリップしたような感じ。その後、食堂で懇親会が始まり、深夜まで先生、大学事務局の方々、各支部の方々語り合う時間を持ち親睦をより一層深める事が出来た気がします。埼玉支部のエンターティナー(陽水を超えた男)によるLIVEもありました。

翌朝、全員での記念撮影後、清泉寮へ向かい、年に一度の収穫祭とソフトクリームを堪能し、国立天文台野辺山で45m電波望遠鏡等を見学、宇宙に触れた後、小淵沢へ。小淵沢では、道の駅でそば打ちを体験し、昼食にいただきます。見てくれば悪かったですが、味は最高。お腹を満足させ、帰路へ。

ライトアップされた東京駅に無事到着し、今回の楽しかった研修会は終了いたしました。今回の研修で、講演していただいた栗加先生、幹事の千葉県支部の方々、有難う御座いました。

# 文教生の活躍

## 「越谷校舎」第60回全日本吹奏楽コンクールで金賞受賞

部長 皆川純平さん(人間科学部4年) 喜びを語る

文教大学越谷校舎の吹奏楽部が10月27日、宇都宮市で開催された「第60回全日本吹奏楽コンクール」大学の部で金賞を受賞しました。今回で全国大会20回目の出場で、13回目の金賞受賞となりました。

この度は、第60回全日本吹奏楽コンクール大学の部において、金賞を戴く事が出来ました。これも日頃より応援して下さる皆様のご支援があつたものと深く感謝しております。

私たちは日々の様々な活動の中で、互いに喜びや悲しみを分かち合い、時にはぶつかり合いながら音楽を追及してきました。私たちの努力が、このような結果として残すことが出来て大変うれしく思います。

大会は終りましたが、12月26日には1年間の集大成である定期演奏会が控えております。これからも「文教サウンド」をお届け出来るよう、部員一同精進してまいりますので、今後ともご支援ご指導の程を宜しくお願いいたします。

## 第60回全日本吹奏楽コンクール(大学の部)



第60回全日本吹奏楽コンクール(全日本吹奏楽コンクール)の大学の部が、10月27日(土)に宇都宮市で開催された。全日本吹奏楽コンクールの参加校から代表選出された12大学吹奏楽部、和太鼓、吹奏楽、文教(埼玉)、東海(愛知)の5大学が金賞を受賞した。

朝日新聞 10月28日掲載

## 文教生がアフガン支援

### 大使招きイベント開催

文教大学国際学部・国際理解学科の学生有志が2月23日(土)、文教大学湘南キャンパス(茅ヶ崎市行谷1-0-0)の学食2階で、戦争で危険な状況が続くアフガニスタンの生活や文化を学ぶイベントを開催する。午前10時から午後2時まで。

イベントでは、アフガニスタン大使を招いて話をするほか、料理の提供や写真の展示、ハチを用いたポティイベント体験なども行う。

開催のきっかけとなったのは、同大学生の松野華奈さん(2年)と川口沙希さん(2年)がシンポジウムでアフガニスタンを支援しているNPO法人温室効果ガス排出権取引機構(ローヤ基金)の理事長と知り合ったこと。その後二人は、ローヤ基金でイベントのボランティアを経験。「次は茅ヶ崎でイベントを開催しよう」と提案された。

松野さんは「私もアフガニスタンは「怖い・危険」というイメージしかなかったけれど、徐々にその国で生活している人にも目がいくようになった」と話す。代表の窪田圭佑さん(2年)は「多くの人に知ってもらうことで支援の輪が広がるのでは。写真を見に来るだけでもいいので、とにかく来てほしい」と話していた。

タウンニュース 2月15日掲載



アフガニスタンの景色



企画・運営も学生が務める



2月23日イベント 当日の記念写真

## 和太鼓フェスティバル

### in 2013 & 楓祭り

2月2日(土)、茅ヶ崎市民文化会館小ホールにて、和太鼓サークル(総勢20名)と、楓の卒業生が中心となり結成された和太鼓団体「湊」・「浜風」による演奏会、和太鼓フェスティバルが行われました。

翌週の2月10日(日)には、平塚市民センター大ホールにて、4年生の卒業公演楓祭りが行われました。会場には、日頃から彼らと交流のある子供たちをはじめ、たくさんの方々が見に来られていました。

華麗なバチ回しと息の合った動き、そして若さ溢れる力強い太鼓の響きに、客席からは手拍子や声援が沸きあがり、すばらしい演奏会でした。

楓は現在2年生率いる12名で、地域のお祭りや小学校のワークショップ開催などの活動をしています。



# 文教生を支える人々

## ～文教サービス編～



食堂棟外観

厚生棟外観



### 購買・コンビニ 厚生棟内

購買部とコンビニがひとつになった充実の品揃え  
自動車教習所等のご紹介

食べ物から生活雑貨まで、ファミリーマートと購買部が  
一体となった「ファミリーマート文教大学湘南キャンパス店」  
を併設。文房具、本などお得ですよ。



従業員のみなさん



必要なものを割引価格で

### 湘南キャンパス MAP



### 事務室 2号館1階 売店隣

**住まいの紹介**…初めての一人暮らしを安心サポート。  
学生マンションや学生アパートを幅広く紹介します。

**旅行手配**…サークルや個人の旅行などの相談、予約を承っています。  
文教生特典もあります。

**各種保険**…万が一に備える各種保険をご案内。



### ラウンジ 厚生棟内

食事からデザートまで、  
テイクアウトOKのフードコート

文教ロコモコやチキンカレーなど、テイクアウトOKの  
ワンボールメニューや、おしるこなどのデザートメニューが  
充実のフードコートです。  
季節ごとのスペシャルメニューも登場します。



人気No.1  
メニュー  
チキンカレー

delicious!

### 学生食堂 食堂棟内

日替わり定食が人気の食堂

日替わり定食やボリューム  
たっぷりの定番メニューが  
充実しています。

1  
階



人気メニュー  
No.1 チキンカツ  
サルサソース  
No.2 しょうが焼  
No.3 湘南定食



従業員のみなさん

できたてがいただける洋風レストラン

国際色豊かなメニューをご用意しています。オーダーを受けてから  
つくるので、できたてのおいしさを味わうことができます。

2  
階



人気メニュー  
No.1 オムライス  
No.2 ビビンバ  
No.3 カツ丼



食券はこちらで

delicious!



父母教のホームページが更新されました！ぜひご覧ください！

U R L : <http://www.bunkyo.ac.jp/etc/fubokyo/>  
e-mail : [fubokyo@stf.bunkyo.ac.jp](mailto:fubokyo@stf.bunkyo.ac.jp)

文教大学 父母と教員の会

検索

### 編集後記

「神奈川県支部だより」第2号は  
いかがでしたでしょうか？  
会員皆様方に父母教での活動内  
容をお伝えできるよう試行錯誤し  
ながら編集役員一同協力し知恵を  
出しました。  
今後共父母教の活動をご理解頂  
き、行事に興味を持っていただ  
ければ幸いです。ご意見、ご感想を  
お寄せください。

父母と教職員の会は、学生ひとり  
ひとりが充実した大学生活を送り、  
その進路をよりよく開いていける  
ように、保護者相互、保護者と教職  
員とのよりよい関係づくり、学生の  
学業、部活動や就職対策などへの人  
的・金銭的援助活動を行っています。  
本会神奈川県支部でも、進路に関  
する研修会を開催する他、会員皆  
様方と交流を深める為の行事を  
行っています。  
なお、本会は大学と緊密に連携を  
とりながらも大学とは違う視点を  
持ち続けるために、自立した組織と  
して保護者と教職員の会費で支え  
られていますので、会費の納入にご  
理解とご協力をお願い致します。

### 父母教から会員の皆様へ